

# 永瀬さんに思いはせ

NPO法人・永瀬清子生家保存会は、赤警市出身で日本を代表する詩人永瀬清子さん（1906～95年）を顕彰する「永瀬清子現代詩賞」の第2回応募作品を収めた作品集「いつかだれかにわたしの思いを」を作製した。（伊東圭一）

## 「現代詩賞」第2回作品集作製

第2回受賞作品（1点）の葛岡昭男さん「千葉県流山市」の「母と水瓶」をはじめ、全国各地と台湾から寄せられた作品302点のうち、1次選考を通過した31点を収録した。「永瀬清子と校歌」と題した特集もあり、県内の小中高校などの校歌も多く作詞したことを紹介。漫画家いしいひさいちさんが、その一つである母校の玉野高（玉野市）

## 生家保存会 1次通過31点

の校歌の思い出をテーマに描いた4コマ漫画も掲載している。

作品集はA5判、96ページで700部作製。1冊千円（送料別）。収益は赤警市松木の永瀬さんの生家の修復資金に充てる。

同賞は没後20年が過ぎた永瀬さんの知名度向上などを狙いに、同保存会が昨年創設。第2回の表彰式は7月に行った。横田都志子理事長は「来年以降も続け、賞への応募をきっかけに永瀬さんの作品や生涯に関心を持つ人を増やしていきたい」と話している。

問い合わせは同会（070-3783-0217）。



永瀬清子生家保存会が作製した第2回現代詩賞の作品集

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。